

町村週報

(町村の購読料は会費
の中に含まれております)

2519号

毎週月曜日発行

発行所 **全国町村会** 〒100 0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03 3581 0486 FAX03 3580 5955

発行人 谷合靖夫：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110 8 47697

<http://www.zck.or.jp>



新緑

もくじ

活動フォーラム	教育委員会の在り方で山本全国町村会会長が意見陳述	(2)
情報報	元気になる町、させる町「佐賀県嬉野町」	(5)
情報報	カプセルNOW&NEW	(9)
情報報	新任都道府県町村会長の略歴	(10)
情報報	今日の話題	(14)
情報報	政策リーダー	(15)
情報報	兵庫県播磨町長 佐伯忠良	(15)

◎写真募集◎
本誌表紙に掲載の写真を募集しています。
四季折々の風物や行事など適当な写真がありましたらご寄贈下さい。(写真には題名、町村名を付して下さい)なお、採否は当方に一任願います。
送り先：全国町村会・広報部

閑話休題

シウカツ。美味しそう
な名前だが、これはお菓子
ではないし、食堂のメ
ニューにもない。最近の若
者は、何でも短縮語にして
しまうが、シウカツと
は、特に大学生の「就職活動」の略
語である。

学生の就職戦線は、すでに大学3
年生の秋から始まっている。今年度
のゼミ初日には、4年生の3分の1
が欠席した。学生の企業訪問と内定
した企業の拘束によるものだ。もち
ろん、能力の伸びる大学3、4年生
時に、企業

の青田買い
で教育を妨
げられるの
は迷惑な話
であるが、
採用する企
業側の意気
込みには圧倒される。

九州大学大学院法学研究院教授 木佐 茂男

シウカツへの気合い

先頃、地元の某大企業の人事課長
が、私のゼミまで直接乗り込んでき
て単独の説明会を開いて下さった。
その方の人柄と心意気が学生の心に
響いたのが、同社を希望する学生が
多数現れて、優秀な学生たちが内定
をもらった。

一方、自治体のシウカツはいか
がだるうか。1人の職員の生涯賃金
が約3億円といわれて久しいが、そ
れだけの投資をするという意識を
もって、首長や人事担当者は必死に
努力しているだるうか。

今も、新聞紙上では現職市長が賄
賂で縁故採用したとして有罪となる
記事が後を絶たない。職員数千人を
抱えるある巨大自治体の古参議員
は、3分の1はコネ採用だと公言す
る。中には、職員採用試験で、昼夜
を分かたず、首長と職員が膨大な時
間とコストをかけて能力を見極めて
いる小規模自治体もあるにはある
が、まだまだ例外である。

私事ながら、次男が今年企業に就
職した。社員の息吹が聞こえてくる
ような活気あるホームページを持つ
企業だ。研修後の配属先は第2希望
となったものの、人事
担当者は、
新人である
息子が納得
するまで、
丁寧に第1
希望先を避
けた理由を説明してくれたという。
この企業は、おそらく、「人」を、「財」
とみて大切に育てているのだらう。

青田買いを推奨はしないが、自治体
はその気合いを少し見習う方がい
いのかも知れない。PR活動、積極的
に独創性のある採用のあり方を探る
ことは重要だ。入庁後の人事も同様
9割の職員が不満を抱くような人事
処遇を改善しようとする組織に魅
力があるはずもない。1人3億円を
ドブに捨てる人事を繰り返さぬた
め、自治体のサイカツ(採用活動)
の改革が迫られているのではないか。